

メディカルトリートメントモデルを行った患者さんをみていて、私が感じたことは
医療者側が患者さんの口腔内と全身的な健康状態を知り伝えることで、
何より患者さん自身の口腔内への意識が変わり
やがては、口腔ケアは全身的な健康管理の一つだという
大きな事へつながっていくのだということです。

健康管理の一つだということが分かれば
治療も大事なのですが、予防するという事への意識付けにつながります。

生活習慣を急に変える事は容易ではない
ゆえに、意識改革は必要になります。

私自身まだまだ勉強が必要ですが、これから多くの人に健康価値観を高め、
そのご家族や、更に地域に根付いた予防を広めて
カリエスフリー・ペリオフリーの患者さんを育てる！
ということを目指していきたいと思います。ありがとうございました。

ひろた哲哉歯科 同行衛生士 高田千春